



## 雨季のコンペ、ロータス・カップ



2014/6/22 日曜日、恒例雨季の内輪コンペは今回からロータス・カップとした。上の写真は、男子16歳未満クラスで優勝した11歳のフェン。5.11bをあっさりレッドポイントした。



100手トラバースの課題



優勝した11歳のフェン(中央)



← 女子4位のシレイニッチ



→ 女子5位のチエニダ



1: 100 手トラバース、最後のポイントをこなすチエニ  
 2: 100 手トラバース、中間部を抜けるフェイ3兄弟の長男、バラン  
 3: 5.12C のリード課題をあっさりオンサイトしたセイハ

ロータス・カップは、過去にミニ・コンペティションとも呼んでいたもので、内輪のクラブコンペだ。12月のアンコールカップまで長い雨季をすごす子供たちにとって、少し緊張はするもののさやかな楽しみ。ノンサポート、ノンスポンサーで、景品は会員からの質素な贈り物と、コンペ後の大昼食会だ。

今回も、昨年来日して JOC オリンピックカップに出場したセイハ18才が5. 12cを、手堅くオンサイト完登して優勝、セイハを追うチェニが僅差で2位。チェニはセイハより1歳下だが長身で、これから楽しみな選手だ。体が柔らかく、足使いのセンスが抜群。また、孤児3兄弟の一番下、11歳のフェイが16歳未満クラスで5. 11+をあっさり完登して優勝、次世代の期待株として注目される。

### ●パワー・ボランティア紹介

ロータス・カップでは日本から2人の青年クライマーがボランティアで裏方を担った。一人は、昨年12月のアンコールカップで浅井くんのもとでルートセットをやったゆうくん(若江勇一さん、下右の写真で壁にぶらさがっている)、今回もルートセットをお願いした。もうひとりが、役者が本業らしいしんちゃん(平川真司さん、下左、シナリオがあるのか颯爽とバイクでウォールに登場、本業のせいか常に観客の目を意識した演出?)、コンペ運営の経験が?なので今回は見習いさん~~。しかしfbにアップした素敵な公式写真はぜんぶしんちゃんに撮ってもらったものだ。



## AW周辺

### ●ダイニング新設

ロータス・カップの後、AW ストアーを拡張してダイニングとした。ただし販売は当面飲料のみである。ウォールはダイニングに隠れてしまい、今後のカメラアングルに工夫がいりそうだ。



## ●シムリアップ・ジュードー・クラブ(SJC)紹介



NGOシムリアップ・ジュードー・クラブ(SJC)が4月より、毎週日曜早朝にAW 前面のスラブに畳を敷いて練習している。これまで利用していた道場が、事情があって使えなくなってしまったからだ。

SJC は、ACN の創設メンバーのひとり、米倉優介さんが、スムロンと協力して立ち上げた。米倉さんは 2007 年より、JICA青年海外協力隊員として、カンボジアで活動していた。当時スムロンは米倉さんのカウンターパートだった。

“競技力だけではなく、柔道を通じた教育に重きを置いて作ったクラブ”で、そして中学校の卒業後も含め、より多くの青少年に関わって欲しいという願いから、部活動から一般の方も参加できるクラブへと位置づけが変化してきたという。

なお、ACNのセイハ、モニイは、元々SJCのメンバーだ。

★シムリアップ柔道クラブの軌跡

→ <https://www.youtube.com/watch?v=IP2JR1jplPo>

★その後の模様

→ [https://www.youtube.com/watch?v=EakuF2FX\\_KY](https://www.youtube.com/watch?v=EakuF2FX_KY)



★米倉さんの紹介

<http://www.jica.go.jp/volunteer/interviews/dispatch/yonekura.html>



## ●備品チェック、構造体チェック



雨季のこの時期、スターのなかからクライミングギヤを全部外に出して、検査、日を変えて、ウォール構造体の劣化を検査した。



## ・AW 土地賃借問題

2014/1、AW 土地オーナーMS.サン・アリー氏(ACN 役員・松本清嗣氏夫人)より、次の要請があった。「AW 土地を早急に売却したい、ただし ACN(もしくは伊藤忠男)が無利子で、10 年間、5 万 US ドルを貸せば、売却しない」。2 月、松本清嗣氏を保証人として、最新の賃貸契約更新時(2012/2/1)より 10 年間売却の凍結とその条件を、法的な書面で交換した。サン・アリー氏要請の 5 万 US ドルは、ACN としての総意に無理があったため伊藤忠男個人が、関係者有志より借用し対応、三菱東京 UFJ 銀行より 2 回にわたって総額 5 万 US ドルをサン・アリー氏の銀行口座(カンボジア・コマーシャル・バンク)へ送金した。なお、当該契約に関して、土地売却の凍結の保障はサン・アリー氏の当該土地の土地権利書を同期間、伊藤に預託することで合意したが、7/31 現在、同土地権利書は伊藤へ渡っていないため、保証人・松本氏を通じて確認中である。

## ・NPO 法人認証申請

2014 年 3 月より調布市市民活動センターの講習、指導を受け、6/2 都庁へ NPO 法人認証申請を行った。審査に 4 ヶ月を要し、よって認証の可/不可は 10 月 1 週に通知される模様だ。

## ・イベント日程 2014/7~12

- 8/23(土) 甲斐大泉納涼懇親会@山梨県北杜市 年1回の恒例BBQ
- 9/7(日) 年次総会@東京都調布市文化会館たづくり 17:30より 会員には、案内連絡配布予定
- 10/4~5 グローバルフェスタ2014出展@東京都日比谷公園 詳細は [www.gfjapan2014.jp](http://www.gfjapan2014.jp)
- 10/19~12/21 シェムリアブ・ユース・クライミング・フェスティバル開催(カンボジア、シェムリアブ)  
※12/14(日)アンコールカップ(ロープ)、12/21(日)アンコールカップ(ボルダリング)  
※期間中、インストラクターの技術面&意識面のレベルチェック(初めての試み)
- 11/23~24 CCF(カンボジアクライミング連盟)のアジア山岳連盟20周年記念式典@広島参加サポート

※上記イベントの詳細及びボランティア希望の方は下記へ、また、会員以外の方もふるって参加されたい

Tel 090-4612-0884 FAX: 042-498-2488

Email [spcchu@yahoo.co.jp](mailto:spcchu@yahoo.co.jp) 伊藤忠男

## ・アンコールカップ等の景品の寄贈について

クライミング関係の消耗品、ウェア類などをお寄せください。中古でOK。現地へは船便で送ります。下記宛て **2014 年 9 月末日まで**に送ってください。基本的に、国内の送料は送り主負担です。また、9/末日以前実施のイベントに直接持ってきていただいても構いません。

### ・寄贈品収集拠点:

東京都調布市多摩川5-3-1-506  
伊藤忠男気付 tel:042-498-2488

## ・寄付・寄贈について

2014/7/31 現在までの、寄付金累積総額は、**¥6,149,073 + US\$13,660** となりました。また、里親基金累計総額は、**¥2,470,000 + US\$1,250** です。ご寄付をいただいた方 73 名様、クライミング装備その他をご寄贈いただいた方 33 名様(一部記録もれの可能性あり)、及び里親となっていた方は4名様となっています。大変ありがとうございました。



2014年2月~2014年7月までに、ご寄付、ご寄贈、里親出資いただいた方は下記の通りです。なお本お知らせは、email 版ニューズレターと連携して対応する期間に寄付された方のお名前だけを本誌にて、順次お知らせしています。

### 一 寄付

太田広和様、高橋千鶴子様、浅田信一郎様、米倉優介様、小林光子様、林武子様、堀田圭子様、榎田猛彦様(順不同)

一 寄贈 ※寄贈及び奉仕活動をもってご支援いただいた方も含みます。

伊藤節子(労山)様、平川真司様、伊藤洋美様(順不同)

### 一 里親

堀田圭子様、才原明男様、榎澤健治様、清水不二様(順不同)

★★★ 寄付及び会費専用口座 ★★★

■ゆうちょ銀行

記号 10010

番号 75286831

口座名 アンコールクライマーズネット

■三菱東京UFJ銀行

支店名：調布支店

預金種目：普通預金 口座番号：0081781

口座名：アンコールクライマーズネット

■CAMBODIAN COMMERCIAL BANK

USD 専用。カンボジア在住の方はこちらをご利用ください。

CAMBODIAN COMMERCIAL BANK

003 SIEM REAP

A/C 003-2-02667-4-840

NAME: MR. ITO TADAO

phone: [+81-\(0\)90-4612-0884](tel:+81-090-4612-0884)

☆☆☆ アンコールクライマーズネット連絡先 ☆☆☆

■アンコールクライマーズネット（日本）

伊藤忠男気付

〒182-0025 東京都調布市多摩川 5-3-1-506

tel. & fax +81-(0)42-498-2488

■アンコールクライマーズネット（カンボジア）

Angkor Climbers Net (ACN)

tel. +855-(0)92-336-924, +855-(0)12-1759970

・郵便住所

POBOX 93044, Siem Reap, Siem Reap, Cambodia

・所在地

c/o Angkor Climbing Wall

Krus village, Svidoncom commune

Siem Reap, Siem Reap, Cambodia

■ email [info@angkorclimbers.net](mailto:info@angkorclimbers.net)

ギア・チェック



←  
今回の構造体チェックで見つかった建て枠の腐食。

→  
背中だけ見えるが、出来たてのスタッフシャツ。広報・伊藤洋美からの寄贈品。スタッフのみに配布された。

スタッフTシャツ



contents

- 01 ロータス・カップ開催
- 04 AW周辺
- 05 from ACN's Desk 事務局から
  - AW 土地賃借問題
  - NPO 法人認証申請
  - イベント日程
  - アンコールカップの景品等の寄贈について
  - 寄付・寄贈について

※写真、地図、イラストはすべて ACN オリジナルコンテンツです

editor's note

昨年7月、セイハを連れて日本へ帰国した直後、肺がんが見つかり第4ステージ(末期)と告知されました。すぐ死ぬのかと思ったら、治療法のあるタイプだったので、それから1年、副作用との戦いになりました。主治医の勧めで山歩きもクライミングも再開しましたが、一人では何もできず、何をすることも通常の数倍時間が掛かってしまいます。困るのはすぐに横になりたくなってしまふことで、ニュースレターの編集みたいな簡単な仕事でも集中できません。でも少しずつ積み重ねていくことを学びました。先週は1年半ぶりにランニングも再開できました。下の娘の住むハワイでマラソンを走るのが当面の夢、じつは夢はもう2つありますが内緒です(Chu)

©禁無断転載

アンコールクライマーズネットニュースレター

2014年7月号 NO.15 2014年7月31日発行

非売品

発行人 伊藤忠男

編集人 伊藤忠男

発行 アンコールクライマーズネット (Angkor Climbers Net)

〒182-0025 東京都調布市多摩川 5-3-1-506

tel 042-498-2488 fax 042-498-2488

[www.angkorclimbers.net](http://www.angkorclimbers.net)